

語ろう 使おう しまくとぅば

ぱなさ ちうかー しうまふちう

ひららふちう (平良ことば)



『語ろう 使おう しまくとうば』
『ばなさ ちうかー しうまふちう』
「ひららふちう (平良ことば)」

本書を利用するにあたって

本書『ばなさ ちうかー しうまふちう』では、宮古の平良ことばの話者、下地トミ子氏（平良出身）の協力を得て作成しました。

「しまくとうば」の表記は、カタカナやローマ字、音声記号で表すなど、いろいろな方法があります。本書では、県民の皆様が日ごろから親しんでいる平仮名を用いています。

ただ、「しまくとうば」で表記することが難しく、共通語をそのまま使っている言葉に関しては漢字を用いて表記しています。

また、「しまくとうば」には、五十音では表現できないことばがあります。それを表現するために、特別な表記を使っています。

本を読む前に、下記にある「特別な表記について」の説明を読んで理解していただくようお願いいたします。

特別な表記について

本書を活用する際、「まいう」や「ふう」など、日ごろ目にすることのない表記があることに気がつくと思います。これらの表記について、ここで説明します。

① 中間の音を表す（中舌母音ーなかじたぼいんー）

中間の音を発するのが中舌母音です。表記は、「い」と「う」の中間の音を表す「いう」があります。

特に、八重山地方や宮古地方で多く使われ平良では、中舌母音を発するときに軽い「ス」や「ズ」の音が伴う「まいう（ご飯）」、「ぴうぎ（ひげ）」などがあり、石垣でも「ぱしう（おはし）」、「きうんだいくに（島にんじん）」などと発音されます。

② 唇に歯を軽くつけて発する音（唇歯音ーしんしおんー）

宮古島の表記で「ふう」のように上付きの「ふ」になっているものは、共通語の「ふ」とは異なり、英語のような唇歯音（上の前歯の先端を下唇に軽くつけて出す音）fです。「ふうちう（口）」、「ふあっとー（いただきます）」、「ふいーさーち（お願いします）」などです。唇歯音は、他に「つうあ」のようにvの音もあります。

③ 唇を閉じながら発音する「ん」の音

宮古島で「む」のように「む」の小文字で表記されているのは、唇を閉じながら発音する「ん」の音です。「もちう（道）」、「いむ（海）」などに使われます。

※表記に関しては『しまくとうば読本』（発行：沖縄県文化観光スポーツ部 文化振興課）に準じています。

本書を利用するにあたって…………… (2)

特別な表記について…………… (3)

1, 日常的な挨拶ことば……………6

◆朝起きたとき (6)

◆ごはんを食べるとき (7)

◆出かけるとき (7)

◆外で友人に出会ったとき (8)

◆ (午後の時間帯で) 外で友人に出会ったとき (8)

◆仕事場から帰るときの挨拶 (9)

◆夕方・夜の挨拶 (10)

◆初対面のときの挨拶ことば (10)

◆二回目以降のときの挨拶 (10)

◆その他の挨拶ことば (12)

◆正月の挨拶 (13)

2, 自己紹介……………14

◆自己紹介 (14)

◆家族を紹介します (15)

3, 身体用語……………16

◆身体を表すことば (16)

◆身体に関連することば (18)



4, お祝いや行事等で使えるしゅまふちゅ……………20

◆お祝い (20)

◆「おめでとうございます」を表現することば (21)

◆行事の際に使うことば (22)

5, 拝みのときに使うしゅまふちゅ……………24

◆祈願することば (24)

◆まじないことば (25)

6, 病院での会話……………26

◆診察のときの受け答え (26)

◆診察のときの受け答え 2 (28)



7, その他……………30

◆食事のときに使うことば (30)

◆問いかげのことば (31)



8, ことわざ……………34

9, タクシー運転手との会話……………36

◆平良でタクシーに乗る (36)

10, 地域の特徴……………38

◆沖縄島の様子 (38)

◆宮古地域の特徴 (39)

◆観光案内 (40)



1, 日常的な挨拶ことば

挨拶ことば

◆朝起きたとき

- ・もう起きましたか。(もう目覚めているの?)

んにゃ、みすりどう ういうな?

んにゃ、うきどう ういうな?

うきどう うらまいうな?



- ・起きられましたか?

みしうりどう うらまいうな?

うきどう うらまいうな?

- ・早く起きなさい。もう朝だよ。

ぴゃーまり うきる。んにゃ すとうむてい どーや。

- ・朝ごはん食べる?

あさむぬー あーていな?

※沖縄や宮古には、共通語にあるような「おはようございます」や「おはよう」にあたる挨拶ことばはありません。「こんにちは」や「こんばんは」も同じです。

◆ごはんを食べるとき

- ・お召しあがりください。

んきぎさーち。

- ・いただきます。 ふあっとー。

- ・ごちそうさま。

んまーんまーどう やたいう。

- ・大変おいしかったです。

あていどう んまかたいう。

ありやみーん んまーんまどう やたいう。

ありやみーん んまむぬどうや たいう。

(※「んまむぬ」は、「ごちそう」という意味。)

- ・とってもおいしい (おいしかった)。

あていどう んまーんま(んまーんまどう やたいう)。



◆出かけるとき

- ・行ってきます。

いき くーっどー。

- ・気をつけて行ってらっしゃい。(夫や目上の人に対して)

きうぬー ちうき んみやち (よー)。

- ・気をつけて行きなさい。(子供や目下の人に対して)

きうぬー ちうき いきくー (よー)。

きうぬー ちうき いきよー。

◆外で友人に出会ったとき

- ・(きょうは) 良い天気だね。

(きゅーや) ぞー わーちうきうやー。

- ・きょうは、早起きだね。

きゅーや ぴゃーしどう うきゅいうやー。

きゅーや ぴゃーしどう みしうりういうやー。

(※「みしうり」は、目を覚ますことの意味。)

- ・どこへ行くんだい？

んざんかい やりやー？

んざんかいていが まーりゅーりやー？

- ・どちらへお出かけですか？(年上の方に対して)

んざんかいが んみやーりやー？

んざんかいが んみやーちゃー？



◆(午後の時間帯で) 外で友人に出会ったとき

- ・こんにちは。

はーい (ぞーからんま)。

んざんかい やりやー。

※宮古では「お元気ですか」や「どちらへ(行かれますか?)」ということばが、挨拶ことばとなります。

- ・こんにちは。(普段から付き合いのある目上の人に対して)

んざんかいが んみやーりやー。

んざんかいが んみやーちゃー。

◆ 仕事場から帰るときの挨拶

- ・ 気を付けて帰ってね。

きうぬー ちうき ぴりよー。

- ・ はい、また明日ですね。

おー、また あつあやー。



※返事のことばは、目上の方には「おー」。同年代や目下には「んがな」が使われます。

- ・ さあ、一緒に帰ろう。

じうー、まーちうき いか。(→行こう)

じうー、まーちうき ぴら。(→退散しよう)

まーちうき じうー。

※「じうー まーちうき」ということばだけでも、「一緒に帰ろう」の意味になります。

- ・ さあ、疲れを癒しに行こう。

じうー、ぶがりの一つす っすが いか。

- ・ そうだね。

あんちーやー。

まーんてい じうー。

あんちーやー。



- ・ はい、また明日ね。

おー (あら)。また あつあやー。

◆夕方・夜の挨拶

- ・こんばんは。 **はーい。**
- ・ただいま（今来たよ）。

※場面や相手によって、言い方が変化します。

んなまどう きうしうどー。

- ・今帰ったの？ 疲れていない？

んなまどう きうしうなー。ぶがりやー うらんな？

- ・夜になっているから、寝ようね。

ゆないん なり うりば にっづあやー。

- ・おやすみなさい。（寝る人の言葉）

にっづあつとー。

にっづあつとー。

- ・おやすみなさい。（返す人の言葉）

にっづゆーらーち。



◆初対面のときの挨拶ことば

- ・初めまして。 **ばじうみていやー。**
- ・よろしくお願ひします。 **よろしくやー。**
- ・覚えていてね。 **うぶいうてい ふいーさーちよー。**

※「お見知りおきください」という意味の「**っしゅうてい ふいーさーち**」がありますが、一般的ではありません。

◆二回目以降のときの挨拶

- ・お元気ですか？

ぞーからーんま？ ぞーかり うらーんま？

- ・お元気でいらっしゃいましたか？

ぞーぞーしー うらーたんま？

がんじゅうー しどう うらーいーうなー？

- ・久しぶりで、失礼しました。

なぎゃーふ みーだなしー ぐぶりーやー。

- ・久しぶりだね。ずっと元気だった？

なぎゃーふ みーだなしーや。

がんじゅうーしどう うたーいーうな？

- ・会えなかったね。

なぎゃーふ みーみーったんやー。(一般的な言い方)

- ・最近は何を見なかったけど、忙しかったの？

んなまたがー みばなゆ みーったんすが、

ぱんたー しどう うたーいーうな？

- ・今日も暑いですね。

きゅーまい あちうむぬやー。

- ・そうだね、毎日暑いね。

まーんてい (やー)、まいにちう あちうーあちうーやー。

まーんてい (やー)、まいにちう あちうむぬやー。

- ・今日は寒いね。 きゅーや ぴしむぬやー。

- ・寒くなってきたね。

ぴしふどう なりきうしうやー。



◆その他の挨拶ことば

うぬぷかぬ あいさつぬ あいうかた

- ・ありがとうございます。 たんていがーたんてい。
- ・ありがとうございました。

ぷからっさ たんていがーたんてい。

- ・ごめんなさい。



まちうがい。 まちうがいどー。 まちうがいんに。

※「あがいや あがんにや」を、冒頭に持ってくる場合もあります。

- ・ごめんください。

(はーい) とーまい うらんなー。(誰かいませんか。)

※「はーい ○○」と、人の名を呼ぶことで、「ごめんください」の意味になります。

※買い物をするとき、店の人を呼ぶときは、「かーさーちー」と言います。

- ・いらっしゃいませ。 んみやーちー。
- ・いらっしゃる。 んみやーいう。
- ・いらっしゃいませ。どうぞお上がりください。

あば、んみやーち。ぬーらーち。

- ・先生がいらっしゃる。

しんしーぬどう んみやーいう。

- ・ここにいらっしゃい。

くまんかい んみやーち。

◆正月の挨拶

- ・明けましておめでとうございます。

とうっすさ あき ぶからしうむぬ (やー)。

- ・良いお正月です。

かぎ しょーがちうんどー なり ういう。

かぎ しょーがちうやー。(良い正月ですね。)

- ・年頭のあいさつをします。

とうすぬ ぱずみぬ あいさっちう しうーやー。

- ・良い正月になりましたね。

ぞー しょうがちうんどー なり ういうやー。

ぞー しょうがちうやー。

- ・今年もよろしくお願ひします。

くとうしうまい たかさーしー ふいーさーち。

たかさーしー
ふいーさーち。



2, 自己紹介

◆自己紹介

- ・こんにちは、私の名前は下地といいます。よろしくお
願いします。

はーい、ばが なーゆばー 下地ていどう あいうじば。
しっしゅーてい ふいーさーち (よろしくやー)。

- ・こんにちは、私は金城と申します。よろしくお願
いします。

はーい、ばーやー きんじょー ていどう あいう。
よろしくやー。(もしくは「よろしくお願
いします」)



- ・私の名前は太郎です。役所に勤めています。

ばが なーゆばー たろーていどうあいう。やくばん
どう しゅぐとうしー (ちうとうみういう) ういう。

- ・平良の生まれです。

ぴうさらぬ んまりさい。

- ・サッカー観戦が趣味です。

さっかーゆ みーいうすがどう しゅみ さーい。

◆家族を紹介します

- ・私の家族を紹介します。祖父の一郎、祖母の富子、父の次郎、母の直美、妹の一枝です。家族は、みんなで6人です。

ばんたが やーていゆ しょーかい しーてい。

しゅーぬ いちろー、んまぬ 富子、びきうやー じろー、あんなあ 直美、(みどうん)うとうとうぬ 一枝。

やーていや んーなしー、むゆぬぴうとう。



祖父
(しゅー)



祖母
(んま)



父
(うやー)



母
(あんな)



私
(ばん)



妹
(みどうん うとうとう)

男 (びきどうん) 女 (みーどうん)

兄弟 (びききよーだい) 姉妹 (みどうんきょうだい)

兄 (あぎ) 姉 (あなが)

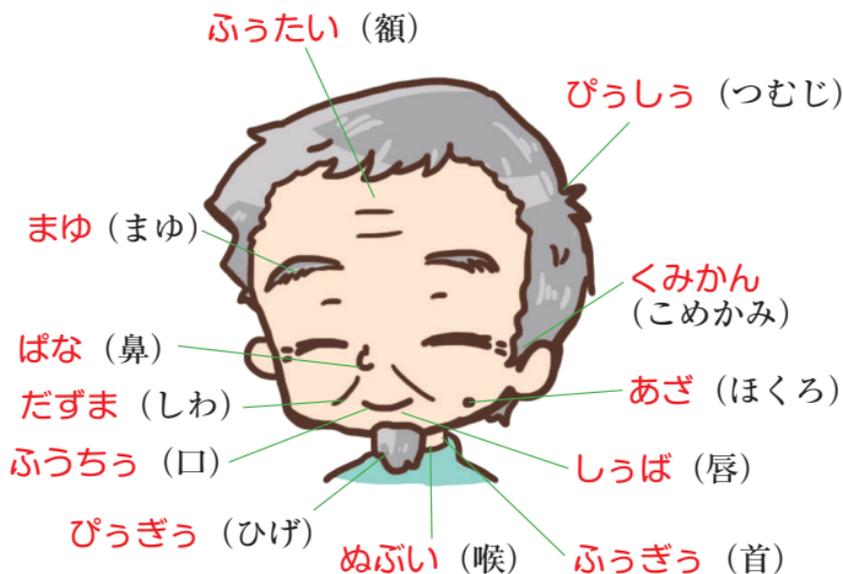
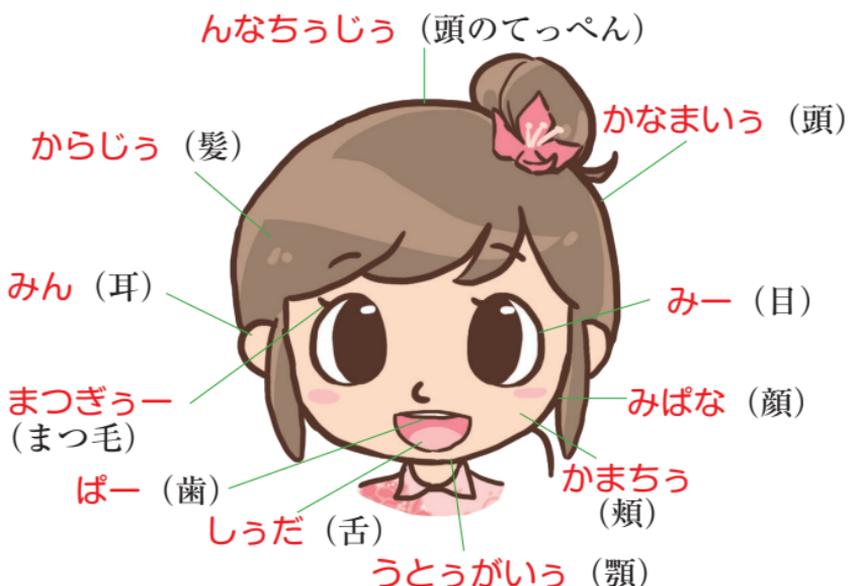
弟 (うとうとう) 赤ちゃん (あかんが) 姪 (みゆーい)

※「みゆーい」は、本来、姪だけを差した言葉だと考えられますが、現在では「甥」にも「みゆーい」を使います。

3, 身体用語

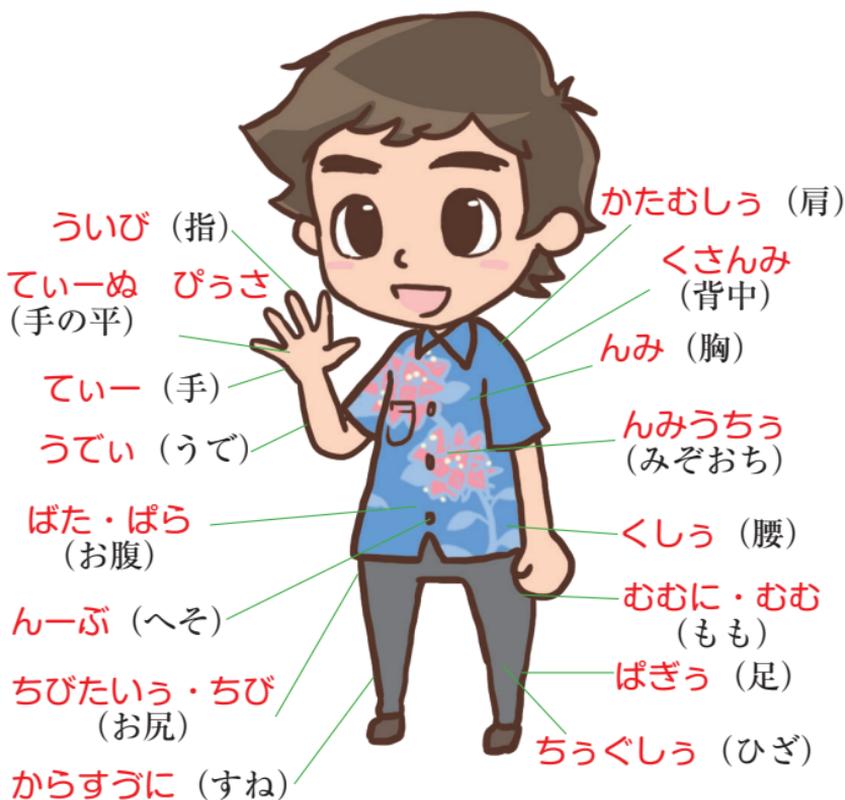
◆身体を表すことば (どうーゆ あらーしう くとうば)

～頭から足先までのしうまふちう～



びうだいう (左)

んぎう (右)



ぱぎう・ぱぎうぬ ふぎう
(足首)

くつづあ
(ふくらはぎ)

あまんづに
(くるぶし)

あどう
(かかと)

ぱぎうぬ ばた
(足裏)

ぱぎうぬ くー
(足の甲)

ぱぎうぬ ういび
(足の指)

うてい (二の腕)



ぴいじう
(ひじ)

ていーぬ ふうぎう
(手首)

◆身体に関連することば

いきう (息)

いきうっさふきう・あびきう

(息を切らせる)



あし (汗)



なだ (涙) なだよー (涙もろい)

なだーあ さらさらてい ながりいう (涙がとめどなく流れる)



とうばきう (唾)

たん・かすう (痰)

ささびう (しゃっくり)

いさきう (咳)

ばなー ふきう (ならしう) (いびき)

うだーうだ
 うだーうだぬ ぴうとう
 うだぐー ぴうとう
 (太っている人)



がびょー (痩せている人)
 やしーやしぬ ぴうとう
 (痩せてガリガリの様子)



きうむ いでい (怒る)
 きうむたかりむぬ・うぐりむぬ (怒りんぼ)



なまびゅーいう (ほろ酔い) びゅーう ぴうとう (酔っ払い)
 びゅーいう (酔っばらう)
 びゅーいうどう ういう (酔っている)
 びゅーいうどう ういうなー (酔っ払っているのか)
 たやむぬ (力の強い人) うぼーふぬ ぴうとう (体の大きい人)
 きうむかぎ・きうむやば (優しい) うとうるしう (怖い)

4, お祝いや行事等で使えるしゅまふちゅ

乾杯、結婚式、祝賀会等や祝福、お悔やみ

◆お祝い

- ・きょうはご案内いただき、ありがとうございます。

きゅーや 案内 しーふいー、たんていがーたんてい。

- ・皆様の健康を願って乾杯しましょう。

んーなぬ がんじゅーさーゆ にがい かんぱい

すーやー。(※本来、乾杯に相当する「しまくとうば」はありません。)

- ・ひと言 (少し)、挨拶を申し上げます。

ぴとぅくとう (いぴーっちゃ) あいさつちゅ すーてい

(ぱなっしゅ すーてい。)

結納 (ぱつぎきむい) / 結納品 (いるみぴうきう)

結婚 (ささぎ・ささぎよーい)

結婚式 (ゆーじ・ささぎよーい)

盛大な結婚式 (うかーす うぽーふぬ よーい・さ

ささぎよーい)

花嫁の付き添い (すていむちゅびー)

結婚適齢期 (ゆみんかいいきうじゅぶん)

指輪 (ういびがに)

- ・お祝い ・よいこと ・めでたいこと

よーい・ぞーくとう・ぷからしゅ くとう

◆ 「おめでとうございます」を表現することは

- ・ありがたいこと、嬉しいこと

ぷからしう くとう

- ・喜び、誇り、めでたいこと

ぷからしう がーり (誇り)

- ・とてもめでたいこと、まことにめでたい

ありゃーみーん ぷからしう くとう

- ・果報、幸運

ふうー

- ・あなたがチャンピオンになったのは、親戚の誇りだよ。

つづあが チャンピオンかい なたいそー、
うちうざぬ がーいうどーや (がーりさーい)。

- ・お前が試験に合格したのは、私たちの誇りだよ。

つづあが しきん ごーかく しうたいそー (とーい
たいそー)、ばんたが がーいう (さーい)。

- ・高校合格おめでとう。

こーこーんかい とうーり (うかり)
ぞーむぬ (ぷからしうむぬ)。

- ・赤ちゃんが産まれたんだってね。おめでとう。

あかんがぬどう んまりたいていーやー。
ぷからしうむぬ。(おめでとう)

◆行事の際に使うことば

・十六日祭

今日は十六日祭なので、皆で墓参りに行きましょう。

きゅーや じゅーるくにちう やーば、

んーなし ぱかんかい いかやー。

ご先祖様に、うーとーとーしましょう。

うやがんしうんかい ていーゆ かみる。

さあ、みんなで手を合わせて、お供えものをいただこう。

じうー、んーなしー ていや かみってい、うさぎむ

ぬう ふあー (しうきうきうむぬう ふあー)。



とーとう がなしう。

・七夕 (たなばた)

これから墓の掃除をします。

んなまから、ぱかぬ そーつず しうーでい。

お盆のときには、みんな揃って家に来てください。

しうとうがちうんな、んーな するい やーんかい

んみやーち (よー)。

・旧 盆 (しうとうがちう)

お迎えしましょう。

じうー、んかい。

お盆のお供えものを、お召し上がり下さい。

しうとうがちうぬ うさぎむぬうー んきぎさーち。

お供えしたごちそうをいただきますしょう。

うさぎむぬー ふあー。

お見送りしましょう。

うとうむしうー。(うとうむ しうーてい。)

来年もいらっしゃってください。

やーにまい んみやーちよー。

んみやーちよー。



・「お悔やみ」に関することば

葬式 (づそーず・いみう)

喪服 (いみうふく・いみぎうん)

・どうしてお亡くなりになったのですか？

のーていが まーさーたりやー？

のーやむしーが まーいうさーたりやー？

※沖縄や宮古のしまくとぅばでは、共通語の「ご愁傷さます」に対応することばはありません。



5, 拝みのときに使うしうまふちう

火の神や屋敷拝み、トートーメーなど

◆祈願することば

- ・「うーとーとう とーとうがなしう」

(※神や祖先を拝むときに発することば。)

- ・「うかまがむ」

(※火の神：台所レンジの近くに祀られている「かまどの神」。)

- ・「ふいーるぬ かむ」(※トイレの神様)

- ・神や祖先への祈願や儀式などが、十分にされていないこと。

- ・かむや うがんしうん かいぬ にがいうぬどう、
まなーんてい さーりやー うらん。

- ・かむや うがんしうん かいぬ にがいうぬどう、
まなーんてい とーりやー うらん。

- ・正月にトートーメーへ祈ることば

良い正月です。今年も健康にしてください。

- ・かぎ しょーがちうぬ んみやーりば。

くとうしうまい (やーていやーんーな)

がんじうからし ふいーさーち。

- ・かぎ、しょーがちうんどう なりういう。

くとうしうまい がんじうーからし ふいーさーち。

・屋敷の御願

きょうは屋敷の御願をしますので、お受け取りください。いつもお守りくださりありがとうございます。

みんなを健康にさせてください。

きゅーや やしうきうぬ うがぬぬ しーちば、

うきとーり ふいーさーち。まいにちう まむり

ふいーさーち とーとうがなしう。

おーのー がんじうーからし ふいーさーち。



おーのー
がんじうーからし
ふいーさーち。

◆まじないことば (たましうかびう)

・魂を込める御願

たましうー たましうー んぎんなよー。(魂、逃げるなよ)

・魂よ、追いかけてきなさい。

たましうー ういきしくーよー。

・お母さん以外は、誰も見ないよ。お母さんだけを見て
いるんだよ。

あんなが ぷかんな とーゆまい みーやー ならんどー。

あんのー ちゃーか みーうりよー。

6, 病院での会話

◆診察のときの受け答え

- ・夜は眠れた？

ゆびゃー につづあいたんな？

- ・昨晚は、よく眠れた？

きうぬが ゆーや、まなーんてい につづあいぬ
しうーたいう？

- ・今日のご気分は？

きゅーや のーばしー (が やりゃー)？

- ・いつもと変わった様子はない？

いちうまいとう かーいう とうくろー
にゃーんな？

- ・どのように痛みますか？

のーばしーが やみゃー？

のーばしーが
やみゃー？



- ・どこか痛いですか？

んざぬが やみうりゃー (やみゃー)？

んざぬが やみうらりゃー？

- ・どうしましたか？

のーばしーが うりゃー？

- ・大丈夫ですか？

のーつふぁにゃーんな？

- ・痛いかもしれませんが、元気出しましょうね。

やむがら すつさいんしょうが、いっじょう いただきやー。

- ・かゆいところはどこですか？

こーこーぬ とくまー んざ (やりゃー)？

(※「とくくる」を使う場合もある。)

んざぬが こーこーういう？

- ・「ぱぎうぬどう ぴうさつふみゅー」(足がしびれる)

- ・「あちうーあちう」(暑い)

- ・「ぴしーぴし (ぴしえーぴし)」(寒い)

ぴしーぴし



◆診察のときの受け答え2

- ・検温をするので、ベッドで休んでいてください。

にっちう ばからっちば ベッドんかい
にづうーらーち。

- ・着ている服を着替えましょう。

きうしうういう きうんぬ きがいやー。

- ・危ないですよ。

だいずどーや。

- ・洗顔しましょう。

みぱのー しうみ。

- ・食べ物は何が好き？（何がおいしいですか？）

ふおーむのー のーぬが んまかりやー？

のーばしーぬ むぬぬが じょーぐ？

のーぬが じょーぐ？

- ・毎日、食事は美味しくいただけますか？

まいにちう、むのー んまーんましー んきぎ（ぬ）

うらーいうな？

- ・毎日の楽しみは何ですか？

まいにちう のーゆが うむっししー うりや？

- ・何をして一日を過ごしていますか？

まいにちう のーゆしーが うりやー？



- ・何か心配事はないですか？

のーまい しわーにやーんな？

(※「のーまい=何も」、「のーがら=何かは」)

- ・早く元気になってくださいね。

ぴゃーまり がんじうーがんじうーん ならーちよー。

- ・歩かないと、元気になりませんよ。

あいうかだかー、ぞーつふあ ならんどー。

- ・おしっこを我慢していませんか？

ゆしうばいゆ がまんなしー うらーんな？

(※我慢=「わいてい」や「んびゃーい」を使う場合もあります。)

- ・トイレに行ってきたのですか？

ふいうん かいどう いききうしうなー？

- ・トイレに行きたいのなら、早く行ってきなさい。

ふいうーんかい いきぶすかいうつかー、ぴゃーかり
いきくー？

- ・我慢しなくていいですよ。

がまんすーだなしーまい じょーぶんどー。

- ・今日はよく頑張りましたね。

きゅーや ゆーどう がんばりうきうさいが。

- ・お元気で！

がんじうーがんじうーしーうらーちよー。

7, その他

日常でよく使うしうまふちう

◆食事のときに使うことば

- ここに置きましょうね。

くまんかい うちうきゅーかやー。

- 毎日、食事は美味しくいただけますか？

まいにちう、むぬーばー んまーんまふあーい
ぬっしゃー？

- どのような食べ物が好きですか？

のーばしーぬ ふおーむぬぬが じょーぐやりやー？
// んまかりやー？

- たくさん食べてくださいね。

うぱーた んきぎさーちよ。

- 美味しいですか？

んまーんまな？

- 美味しかった？

んまーんまどうやたいうな？ (やたいうーな？)

- 召し上がりましたか？

んきぎぬ さーたいな？

- 何が好きですか？

のーぬが じょーぐやりやー？



んまーんまな？

- ・何が嫌いですか？

のーぬが んばやりゃー（しうかんにゃー）？

- ・「あばーあばぬ あじう」「ぴうすーぴしうぬ あじう」
（薄い味）
- ・「かたーかたぬ あじう」（濃い味）
- ・「まーすずーさぬ」「すがらーすがら」（塩辛い）

◆問いかけのことは

- ・何でも聞いてください。

のーゆまい さばきふいーさまち。

のーゆまい きうすき ふいーさーち。

あいとうむいうとう きうすかーち。

- ・困ったことはありませんか？

やっかいなくとー にゃーんな？

- ・どこへ行きましたか？

んざいかいが いきうたりゃー？

んざんかが んみゃーたりゃー？

- ・昔の宮古について教えてください。

んきゃーんぬ みゃーくう ならーし ふいーさーち。

んきゃーんぬ みゃーくぬ ぱなつす ならーし

ふいーさーち。



・出身はどこですか？

んまりやー んざやりやー？

んざぬ んまり やりやー (やりやーりやー)？

・宮古のことばを教えてください。

みやーくふちうう ならーし ふいーさーち。

みやーくふちうう ならーし ふいーる。

・お疲れさまでした。

ぶがりむぬ やたんや。やーんき ゆくい。(お疲れ。「家に帰って休みなさい」の意味)

・明日もよろしくお願いします。

あつあまい きし ふいーるよー。



また たぬみ
ふいーさーちよー。



- ・お先に失礼します。

さきう ならっとー。

- ・さようなら、また来ます。

ぴうらっとー。またくーでい。

- ・ごめんください。

はーい。とーまい みーさーんな？

はーい。○○を うらんな。（※○○と訪ねる人の名前を呼ぶことによって、「ごめんください」の意味となります。）

- ・いらっしゃいませ。

んみゃーち。

8, ことわざ

・「**ぴとうたすきあ どうーたすき**」(人助けは 自らを助く) 他人に対する援助は、結果として自分への援助として帰ってくる。

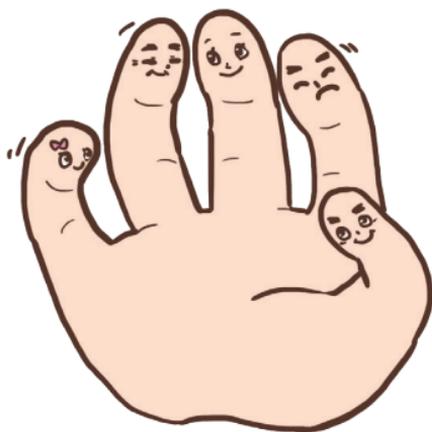
「情けは人のためならず」と同じ意味。

・「**うむうっかー ふぎうだーし あしうちうかー ぴさだき**」(思っているうちは首の高さ、やってみると足甲の高さ) 手をつける前は難しそうに見えても、実際にやってみると、案外たやすくできるものだ。

「案ずるより産むがやすし」と同じ意味。

・「**ういびあ うちうんかいど ぶりいう**」(指は内側に折れる) 五本の指が内側に折れるように、兄弟や親せきは、いざというとき協力して、事にあたるものである。

「血は水よりも濃し」と同じ意味。





- ・「**ぴとうかたん** **かのうむぬどう**、**むむかたん** **かのう**」（芸にかなう者が、百芸にかなう）一つの芸や技に秀でるものは、他の分野でも能力を発揮するものである。
- ・「**かなすさどう** **あばらぎさ**」（愛故に美しい）
いとおいしい心で見れば、可愛く美しく見える。
「あばたも笑雀」と同じ意味。
- ・「**たかぎんどう** **かじゃあ** **かかいう**」（高木に風はかかる）高い木には風が強く当たるように、衆に優れた者は世間からとやかく言われる。「高木は風に折られる」「高木は風にねたまれる」と同じ意味。
- ・「**やまばとうお** **どうーぬふつんかいどう** **いらいす**」（山鳩は自分の口に食われて射られる）「雉も鳴かずば撃たれまい」「口は災いのもと」と同じ意味。

9, タクシー運転手との会話

◆平良でタクシーに乗る

んざんかいが
んみゃーてい？



- どちらへ行きますか？

んざんかいが んみゃーてい？ (んみゃーつちや？)

- 宮古空港までお願いします。

みゃーくくーこーがみ。

みゃーくくーこーがみ さーり (ぬーし) ふいーる。

(乗せてください。)

- どの道から行きますか？

んざぬ むちうからが いかてい？ (いかつちやー？)

- 国道から行ってください。

こくどーから いき ふいーさーち (いきふいーる)。

- どこから行ってもいいよ。(行き方は、運転手さんに任せます)。

んざから いきゃーまい じょーづん。

うっづあがどう しっしゅういう。

- ここを曲がってください。

くもー まがり ふいーる。

- ・ 右 (左) に曲がってください。

んぎょう (ぴうだいう) んかい まがりふいーる。

- ・ ここでお願いします。

くましー じょーうん。

- ・ 幾らですか？

いしうか？ (いしうか やりゃー？)

- ・ 千円になります。

せんえん。

(せんえんどう なり ういう。)

- ・ ありがとうございます。またのご利用をお待ちしています。

たんでいがーたんでい。

また めーり (あびり) ふいーさーち。

(※ 「めーり」 = 乗って、「あびり」 = 呼んで。)



沖縄島の様子

・沖縄県は日本で唯一、亜熱帯地域に属し、一年を通して温暖な気候で、暮らしやすい地域といえるでしょう。青く広がる海は、色鮮やかな熱帯魚やサンゴ礁などがすむ生き物たちの宝庫です。そして沖縄島のヤンバルや離島に残る森林では、日本や世界でもめずらしい動植物や昆虫が生息しています。また、鮮やかに咲き誇る花や緑豊かな樹木からは、華やかな印象と力強い生命力を感じることでしょう

・うきうな一ぬ すがた

うきうな一や 日本うてい ただ ぴうていちうぬ
亜熱帯気候んかいぱいうじ、ぴうとうとうしうていや
とう一し ぬふ一ぬふぬ わ一ちうきうつさし一、
しうんやしうとうくるていどう あいうざいいう。
お一お一 ぴうすが ういう いんな、いろ一
みぐうとうな いじうから さんごしょ一ぬ
きゃ一ぬうてい いうきうむしうきゃ一ぬ たからぬ
ぱくさ一い。

また、うきうな一ほくぶや ぱなりじうまん ぬく
りゆ一いうやまんな、やまとうや せかいんうてい
みじうらしういきうむつしう、きう一、いみつちやぬ
むしうぬきゃ一まい ういう。

また、みぐうとうん さきい がーりゅういっう ぱな
まい、おーおーぬ きうぬきゃーや、たやばーきうぬ
んぬちうじうー むぬていっうまーいっう ぱず。

●宮古地域の特徴

宮古島および周辺の島々

- ・宮古は、宮古島市の宮古島、伊良部島、下地島、池間島、大神島、来間島と、多良間村の多良間島、水納島からなります。各島には、美しい自然と、古くから伝わる民俗文化が残っており、訪れる人を取りこにしています。これらの島々は、池間大橋、来間大橋、伊良部大橋でつながっています。多良間島には飛行機とフェリー、大神島と水納島へはフェリーで行き来をしています。

- ・みやーこー、宮古島市ぬ 宮古島、伊良部島、下地島、池間島、大神島、来間島、多良間村ぬ 多良間島とう水納島からどう なり ういっう。しうまじうまんなかぎどうくうままい あり、また むきゃーんからぬ みるぞくぶんかまい ぬくり うてい きすぴうとうぬきゃーゆ いぎゃんなすみういっう。

うぬ しうまじうまあ、池間大橋、来間大橋、伊良部大橋っさしー つながりういっう。

多良間島んかいは 飛行機とう ふえりー 大神島とう 水納島んかいは フェリーしー いきっちやーきすきすういっう。

●観光案内

- ・宮古のいろいろな場所をご案内しましょう。

みゃーくぬ うまかもー あんないすーやー。



- ・前浜ビーチ：宮古島を代表するビーチ。観光客も大勢訪れます。長さは7Kmもあり、白い砂はサラサラでキレイです。

前浜ビーチ：みゃーくう だいひょーっしう ぱま。

観光客まい うばーたどう みーが きうしう。

ながさー 7Kmまい あり、しうっそーしうぬ

んーなぐーや さらさらてい かぎむぬ。

- ・池間湿原：池間島の真ん中にある湿原で、ユニムイ、イーヌプーとも呼ばれています。多くの鳥や昆虫、魚たちが見られる貴重な場所です。

池間湿原：いきまじうまぬ まんなかん ありういう
どうるいむましー、ゆにむい、いーぬぷーていまい
あいうざい ういう。うばーたぬ どういうまい、
むしう、いうじうぬきやーまい みーらいう
やぐみ どうくるさーい。

- ・通り池：伊良部島の西海岸にある二つの池です。二つの池は深いところでつながっていて、外の海とは地下の洞窟で結ばれています。

通り池：いらうじうまぬ いうぬ いむん あいう
ふうたーちうぬ いき。ふたーちうぬ いきやー ふ
かーふかぬ どうくるんうてい、つぎやーり うてい、
あらーぬ いむとー じうーぬ しうたぬ がまとう
つぎやーり ういうさーい。



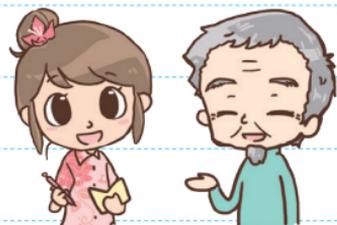


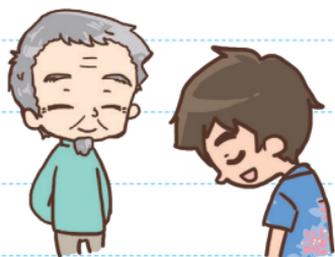
しまくとぅばを調べてみよう

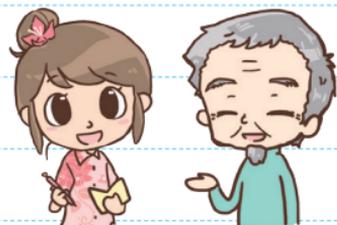
A series of horizontal blue dashed lines for writing, spanning most of the page.

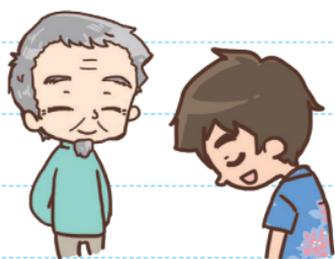












『語ろう 使おう しまくとぅば』
『ばなさ ちうかー しうまふちう』
「ひららふちう（平良ことば）」

発行日：2018（平成30）年3月27日

監修：中本謙（琉球大学教育学部教授）

構成・原稿執筆：宮城一春

ひららふちう話者：下地トミ子

発行行：沖縄県文化観光スポーツ部 文化振興課
〒900-8570

沖縄県那覇市泉崎1丁目2番2号

協力：しまくとぅば普及センター（沖縄県文化協会）
センター長 波照間永吉
〒900-8570

沖縄県那覇市泉崎1丁目2番2号

文化振興課内

編集・制作：合資会社 沖縄時事出版

代表 名幸諄子

編集責任 呉屋栄治

〒900-0025 那覇市壺川1-3-10

TEL 098-854-1622（編集部）

表紙写真：「通り池」

（宮古島市伊良部

提供：沖縄観光コンベンションビューロー）